

## 環境

2025年12月4日

株式会社オープンハウスグループ  
〒100-7020 東京都千代田区丸の内2-7-2  
JPタワー20階（総合受付）・21階  
<https://openhouse-group.co.jp/>

## 林野庁『森の国・木の街』づくり宣言に参画

株式会社オープンハウスグループ（以下、当社）は、林野庁が推進する「『森の国・木の街』づくり宣言」に賛同し、同制度に参画しましたのでお知らせいたします。

## 1. 「『森の国・木の街』づくり宣言」について

日本は国土の約7割を森林が占める世界有数の森林国です。本宣言は、この豊かな森林資源を次世代に継承し、地球温暖化の防止や地域の活性化を図るため、「植えて、育てる」とともに木を積極的に「使う」木材利用の効果の見える化に取り組むことを宣言し、森林資源の循環利用を進めることを目指すものです。

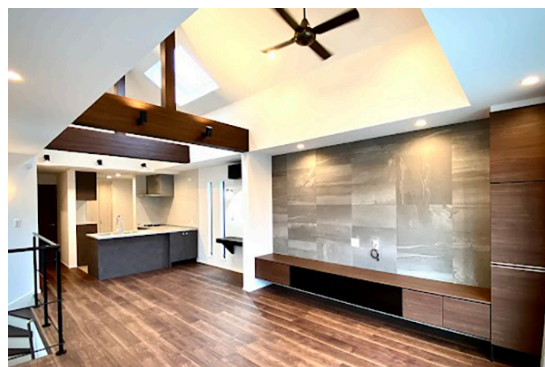
林野庁『森の国・木の街』づくり宣言ウェブサイト

<https://www.rinya.maff.go.jp/j/mokusan/rinyahp/20251001-1.html>

## 2. 当社グループの取り組み

当社グループは、マテリアリティ（重点課題）の一つに「脱炭素社会への貢献」を掲げており、戸建関連事業の主力商品である木造住宅を通じて、木材利用の推進と環境負荷の低減に取り組んでいます。木材利用は、カーボンニュートラルの実現に大きく貢献するというメリットを持ちます。森林はCO2を吸収し、炭素を固定化する機能をもつことから「炭素の貯蔵庫」と呼ばれています。この機能は、伐採されたあとの木材やその木材が加工されたあとも燃やさない限り継続し、住宅に木材として使用されている期間もCO2は貯蔵され続けます。また、木材は持続可能な森林経営を通じて生産される再生可能な資源です。製造・加工時のエネルギー消費が鉄やコンクリートなど他の建築資材よりも少ないことから、CO2排出削減にも大きく寄与します。

当社グループは、これらの木材の特性を適切に活用することに加え、省エネルギー性能の高い住宅の建築を推進することで環境負荷の低減を図り、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。



本件に関するお問い合わせ先  
株式会社オープンハウスグループ サステナビリティ推進部  
MAIL: [ml-sustainability@openhouse-group.com](mailto:ml-sustainability@openhouse-group.com)

尚、メディア関係者様からのお問い合わせについては下記までお願いいたします。  
<広報PRグループ> 【TEL】03-6213-0783 【MAIL】[pr@openhouse-group.com](mailto:pr@openhouse-group.com)